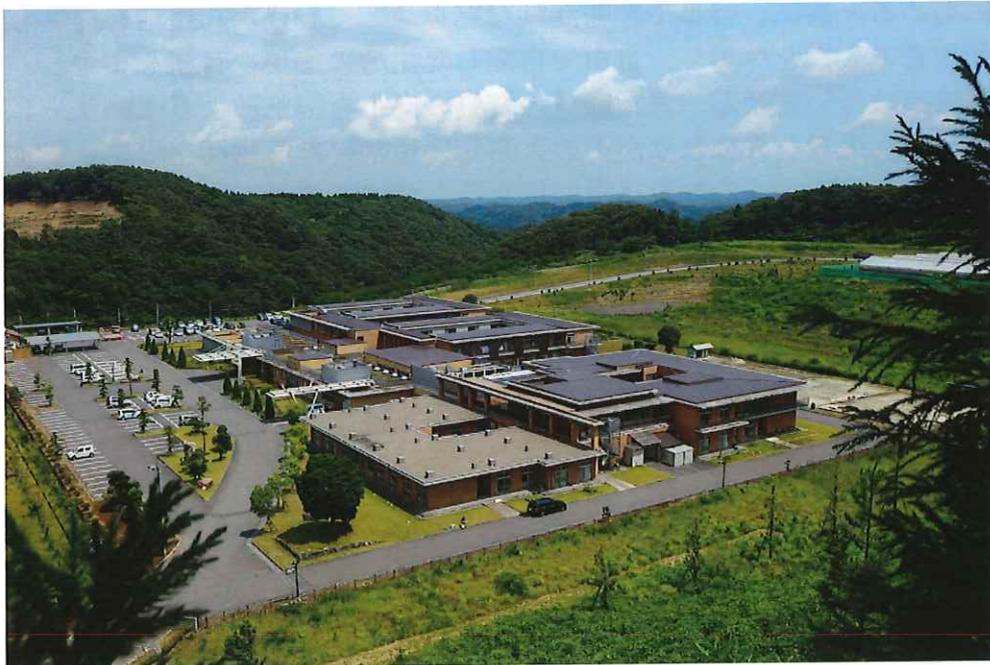


令和5年度

事業実績報告書



社会福祉法人 昭和村

昭和村の理念

安全、安心　そして心豊かな生活
自由、自立　そして役割のある生活
共助、共生　そして地域と共にある生活

基本方針

- ◎ 安全、安心の生活を実現するために、施設・設備等の維持管理や点検整備等に努めると共に、行事や趣味活動などを通して心豊かな生活を提供します。
- ◎ 利用者の人権を尊重し、自由で自立した生活の実現を目指します。
身体拘束は行いません。また職員の資質の向上を図り、よりよいサービスを目指し、利用者一人ひとりがその人らしい役割のある生活を提供します。
- ◎ 地域から信頼される施設経営に努めると共に、地域との交流を図り、共に助け合い励まし合って、地域の一員として生活出来るように支援します。
- ◎ 利用者の権利を遵守します。
利用者の日常生活やケアプラン、ケアの内容などについて、正確でわかりやすい説明をします。
利用者のプライバシー（個人情報）は、保護します。

社会福祉法人 昭和村

令和5年度 社会福祉法人昭和村 事業実績報告書

【目次】

I	社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書P1
II	軽費老人ホーム 湊泉荘 事業実績報告書 P11
III	特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書P19
IV	市原園デイサービスセンター 事業実績報告書P29
V	市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書 P35
VI	市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書 P39
VII	昭和村売電事業 事業実績報告書 P43

I 社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書

1 施設の運営について

社会福祉法人昭和村は、地域と共に生活するという理念に基づき、適正に施設を運営し、地域の福祉施設となるように努力致しました。

新型コロナウイルスは、5月に5類になりましたが、職員は施設内の掃除、消毒は変わらず実施致しました。盆踊りや文化祭などの地域交流行事は、施設内で利用者の皆さんと職員のみで行い、ボランティアの受け入れも開始いたしました。

加茂地区社会福祉協議会の、「よろず相談所」の看板を掲げ地域の皆さんのから頼られる施設を目指しました。

通所介護、訪問介護、ケアプランの作成などは、地域から高い評価を得ております。

今後とも、新型コロナウイルスの感染予防に最大限の予防をしつつ、各施設、事業所の適正な運営管理と入居者・利用者の意思を尊重しサービスの向上を図り、地域との交流などに努め地域福祉の拠点となるように努めました。

(1) 軽費老人ホーム 湊泉荘

入居者の要望や身体状況を把握し、生きがい対策など入居者の日常生活の支援を行いました。

特に、入居者の半数以上の方が要支援・要介護状態となっている現状から、本人、家族、介護支援専門員との話し合いのもと効果的に介護保険サービスを利用しました。

新型コロナウイルスが5類になった為、ボランティアの受け入れや買い物・ドライブも多く企画いたしました。また、健康管理や感染症予防の為に入居者の手洗い指導、マスク着用の声掛け、一日1回の体温測定、施設内の清掃作業など、全職員一丸となって取り組みました。



(2) 特別養護老人ホーム 市原園

「全室個室・ユニットケア」の特徴を活かし、入居者のプライバシーに配慮したケアに努め、認知症の方への精神的安定や自立した生活が出来るように入居者の介護に努めました。特に各ユニットでは、入居者の日常生活の支援に重点を置いた施設サービス計画を作成し、可能な限り一人ひとりと向き合い、残存機能の維持向上を図りつつ、その人らしい生活をサポートしました。



(3) 市原園 デイサービスセンター

通所介護は、利用者の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るように支援しました。又、独居や高齢利用者も多い事から、新型コロナウイルス感染予防に最大限の注意を払いながら、外出ドライブや出前食の企画、クッキング教室、園芸教室を実施いたしました。地域密着型運営推進会議は、7月と3月の年2回実施致しました。



(4)市原園在宅介護支援センター

訪問介護は、7名の訪問介護員が居宅を訪問して、入浴、排泄、食事等の身体介護、家事、炊事等の日常生活上の介護を行いました。

活動場所は、加茂・南総地区をはじめ、大多喜町、君津市となっています。



(5)市原園居宅介護支援事業所

利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事が出来る様に、総合的な相談に積極的に応じました。

経験豊富なケアマネ5人が、一人ひとりに合ったケアプランを丁寧に作成しました。ケアプラン作成件数は、月平均180件でした。



(6)昭和村売電事業

平成29年10月から湊泉荘の屋根に太陽光パネルを設置し、売電事業を行いました。積雪等ありましたが、設置時の予想発電量を上回る発電があり、東京電力パワーグリッドに売電することが出来ました。

2 事業実施状況

4/ 1	辞令交付(人事異動、定期昇給)
3	不在者投票
4	1号井戸ポンプ交換 (神鋼環境メンテナンス)
11	施設長管理者会議
24. 25	エアコン点検 (パナソニック産機)
25	グリストラップ掃除 (ナンソーテック)
5/ 2	専門委員長会議
8	新型コロナウイルス5類移行に伴い職員玄関、更衣室従来通りに変更
11	施設長管理者会議
17. 18	健康診断 (職員・入居者)
23	エレベーター点検 (三菱電機)
26	ゴミ拾い (飯給～万田野)
29	職員全体会議
6/ 2	監事監査
7	第223回理事会
13	害虫駆除(環境コントロール)
21	第155回評議員会・第224回理事会・グリストラップ掃除 (ナンソーテック)
26	専門委員長会議・職員個別面談開始～7/11
28	浄化槽工事 (ポンプ交換・ナンソーテック)

7/ 5	防災訓練（放水、通報訓練）・防災設備点検（まいにち防災）
8	第6回コロナワクチン接種（溪87名、市49名、職23名）
14	施設長管理者会議
21	安全運転管理者法定講習
24	コロナ予防派遣（1月の市原園クラスターに伴い、県職員2名、看護師1名）
31	職員全体会議
8/ 2	電気設備点検（日本テクノ）
10	盆踊り（職員・入居者）・施設長管理者会議
19	加茂地区市民祭り
21	グリストラップ掃除（ナンソーテック）
23	害虫駆除（環境コントロール）
28	専門委員長会議
	8/10～9/17 溪泉荘コロナ感染（入居者21名・職員5名・西原屋3名）
	8/25～9/15 市原園コロナ感染（入居者5名・職員4名）
9/ 5～7	ゴミステーション修繕
17	加茂地区敬老会
21	防災訓練
25	職員全体会議
27	水質検査（薬剤師会検査センター）・第225回理事会・内部経理監査
29	第2号井戸ポンプ工事
10/2～20	職員健康診断（直接処遇職員）
8	市民体育祭
11	全停電検査（日本テクノ）
12	施設長管理者会議
17	厨房洗浄機修理
19	グリストラップ掃除（ナンソーテック）
29	RUN伴参加
30	専門委員長会議
11/ 1	エレベーター点検（三菱電機）
4	インフルエンザ・コロナワクチン同時予防接種 インフル（入居者145名・職員7名）コロナ（入居者137名・職員27名）
9	文化祭（入居者・職員）
14	消火ポンプオーバーホール（まいにち防災）
15	溪泉荘エレベーターワイヤー交換
16	施設長管理者会議（書面）
24	自家発電装置整備（まいにち防災）
27	職員全体会議・感染症内部研修（循環器病センター看護師）
12/ 5	厨房床掃除（職員）・グリストラップ掃除（ナンソーテック）
7	厨房洗浄機入替
13	防災訓練（夜間想定）・防災設備点検（まいにち防災）

14	千葉県指導監査(溪泉荘・市原園・訪問介護)
22	第226回理事会
1/ 12	ピザキッチンカー来荘
16	施設長管理者会議・内部経理監査
24	高滝神社健康祈願祭・電気供給切り替え(東京電力→大多喜ガス)
2/ 6	グリストラップ掃除(ナンソーテック)
13	施設長管理者会議・ガス供給設備改修工事(～3/11)
19	市原保健所現場確認
23	ピザキッチンカー来荘
26	専門委員長会議
3/21	防災訓練(避難訓練・緊急連絡網)
22	ピザキッチンカー来荘
25	職員全体会・職員接遇研修
28	第227回理事会

3 理事会の開催状況

第223回 令和5年6月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業実績報告について ・令和4年度計算書類及び財産目録の承認について (令和4年度監事監査の結果について) ・評議員会の日時及び場所並びに議題・議案の決定について ・令和5年3月から5月の活動状況の報告
第224回 令和5年6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の選定について ・新評議員選任解任委員の選任について
第225回 令和5年9月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・会社役員賠償責任保険の加入について ・第一次補正予算について ・令和5年6月から8月の活動状況の報告 ・令和6年度の給食業務委託契約の見通しについて
第226回 令和5年12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第二次補正予算案について ・令和6年度給食業務委託契約について ・令和5年9月から11月の活動状況の報告 ・会社役員賠償責任保険について
第227回 令和6年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第三次補正予算案について ・令和6年度事業計画案について ・令和6年度予算案について ・給与規程の一部改正について ・令和5年12月から令和6年2月の活動状況の報告

4 評議員会の開催状況

第155回 令和5年6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度計算書類及び財産目録の承認について ・新理事、監事の選任について
-----------------	---

は、8月10日から9月17日にかけて入居者21名、職員5名が感染し、市原園でも8月25日から9月15日にかけて入居者5名、職員4名が感染してしまいました。両施設とも入院者を出すことなく完治いたしました。

新型コロナウイルスなどの感染症の対策として、11月27日に感染症看護専門看護師に來荘していただき、全職員で研修を受講致しました。

(4) 環境・営繕・車両委員会

施設の電気、ガス、水道、空調、浄化槽、防災機器など、各種の機械や設備が良好な状態で使用出来るように、職員で出来る範囲のメンテナンスを行いました。

エレベーターや火災報知器、専用水道浄水装置、水道設備貯水槽の清掃、下水浄化槽の保守点検などの法定点検については、専門業者に依頼し点検整備を実施しました。

環境美化の為に施設進入路入口付近や施設敷地内の草取り作業、清掃活動、花の植え付けなど全職員の協力を得て実施しました。

また、安全運転に対する自覚を喚起する為に乗車前の身体状況点検、車輛点検など実施しました。公用車の運転日誌の整備、定期点検を実施しました。

今年度も、(社)千葉県安全運転管理協会主催の「セーフティードライバーズちば2023」に1チーム10名が参加し、無事故無違反を達成することができました、今後も安全運転の呼び掛け運動などを定期的実施し交通安全の意識向上に努めます。

8 合同防災訓練

【防災避難訓練の実施状況】

訓練日時	内容	参加者
R5年7月5日 PM2:30~3:30	火災又は災害発生を想定して、職員を対象にして、放水訓練を行い、有事の際冷静に行動できるような訓練をした。宿直を行う職員に対し事務室警報盤等の勉強会を実施した。 BCP訓練として、大雨警報（土砂災害）や洪水警報、自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。	入居者 0名 職員 20名
R5年9月21日 PM2:30~3:30	施設内に新型コロナウイルス感染者が発生していた為、宿直を行う職員に対し、防災監視盤の勉強会を実施した。 BCP訓練として、台風の影響で大雨特別警報（洪水・土砂災害）などの自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。	入居者 0名 職員 7名
R4年12月13日 PM2:30~3:30	夜間想定訓練として実施。A棟1階談話室から火災発生。初期消火に失敗したため非常招集訓練実施。自宅にいる職員にも招集がかかり随時駆けつけ、宿直者の指示に従う。 防災設備の点検会社により宿直を行う職員に	入居者 38名 職員 20名

	対し、事務室防災監視盤、防災設備の勉強会を実施した。	
R5年3月21日 PM2:30~3:30	<p>湊泉荘A棟2階談話室より出火し、事務室警報盤が作動。火災現場を確認し初期消火を試みたが失敗。119番通報、全館放送により利用者も前庭まで避難した。</p> <p>夕方BCP訓練として、台風の影響で大雨特別警報（洪水・土砂災害）などの自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。</p>	<p>入居者 93名 職員 21名</p>

9 設備等の修繕・工事の内容（10万円以上の工事・各施設にて按分負担）

修繕・工事名	一号井戸ポンプ取替工事
年月日	令和5年4月30日
業者名	有限会社 稲毛さく井工業
内容	1号井戸ポンプ取替
金額(税込)	1,114,300円
修繕・工事名	職員通用口石畳修繕工事
年月日	令和5年5月31日
業者名	杉田建材株式会社
内容	職員通用口コンクリート打設工事
金額(税込)	165,000円
修繕・工事名	浄化槽修繕工事
年月日	令和5年7月31日
業者名	株式会社 ナンソーテック
内容	合併浄化槽修繕(原水ポンプ・上澄水排出ポンプ・ミニフロート)
金額(税込)	440,000円
修繕・工事名	ゴミステーション修繕工事
年月日	令和5年9月29日
業者名	下倉建設
内容	ゴミステーション トタン張替え工事
金額(税込)	257,466円
修繕・工事名	二号井戸水中ポンプ取替工事
年月日	令和5年10月30日
業者名	有限会社 稲毛さく井工業
内容	2号井戸水中ポンプ取替
金額(税込)	1,444,300円

修繕・工事名	電磁弁取替工事
年 月 日	令和5年11月30日
業 者 名	有限会社 稲毛さく井工業
内 容	電磁弁取替
金 額(税込)	233,750 円
修繕・工事名	自家発電整備・消火ポンプ、感知器交換
年 月 日	令和5年12月29日
業 者 名	株式会社 MK サービス
内 容	自家発電整備・消火ポンプ、煙感知器交換
金 額(税込)	1,139,875 円

10 器具及び備品・固定資産の購入内容（10万円以上の購入代金・各施設にて按分負担）

該当なし

令和5年度

事業実績報告書



(令和6年1月19日：誕生会にて)

軽費老人ホーム 溪泉荘

II 軽費老人ホーム 溪泉荘 事業実績報告書

1 施設の運営管理について

(1)はじめに

軽費老人ホーム溪泉荘は、令和5年度事業計画に基づき、施設の適正な運営管理に努めました。

・高齢社会に対応する施設として、サービスの向上に努め、入居者・職員の信頼関係の確立を図りました。

・入居者の自主性・積極性を尊重し、生きがいのある生活が送れるよう支援しました。

・防災意識の向上を図り、安全管理体制の強化に努めました。

・地域との交流を積極的に図り、施設が地域福祉の核となるよう努めました。

・新型コロナウイルスの感染予防に取り組みつつ、行事を実施致しました。

新型コロナウイルスの感染予防対策は、下記のとおりです。

- ① 利用者及び職員の手洗い、うがい・マスク着用の徹底
- ② 利用者、職員の朝の体温チェック
- ③ 食堂の間仕切りの設置
- ④ 食事の前に放送をし、居室から早く出て廊下で会話しない様喚起
- ⑤ 誕生会は、その月の誕生者のみ大ホールに集まり式典を実施
- ⑥ 毎日の手すり掃除
- ⑦ 食事後の間仕切りの掃除
- ⑧ 食堂の空間除菌脱臭装置の設置 (3台)
- ⑨ 面接は、居室等への立ち入らず、写真にて説明
- ⑩ 新規入所者・退院者は翌日の朝食迄自室待機



(親睦会での様子)

(2)職員配置の状況

軽費老人ホーム溪泉荘は、入居者の虚弱化・高齢化に対応する為、国の基準より多く職員を配置しました。又、調理業務は株式会社 西原屋に委託しました。

	施設長	職員 生活相 談員	介 護 員	主 任 介 護 員	看 護 員	栄 養 士	事 務 員	医 師	そ の 他	調 理 員	合 計
基準	1	1	4	1	1	1	2	必要な数		実情	11名
県単		1			1						2名
現員	1	2	4(2)	1	2	1	2	(1)		委託	13(3)名

()は非常勤 (令和6年4月1日現在)

(3)防災訓練の状況

昭和村消防計画に基づき、防災避難訓練を通じて、建物や消防用設備等の点検に努めました。

今年度は、BCP 訓練として自然災害発生時に職員の携帯に



専用アプリを活用し、速やかに連絡が取れるようにしました。防災訓練は、4回実施し、放水訓練、監視盤勉強会、避難訓練を行いました。令和5年12月13日（水）の夜間を想定した訓練は、初期消火訓練、非常通報訓練、避難訓練を行いました。

2 入居者処遇について

(1) 月別入退所者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
初日	100	100	100	100	99	100	
入居	2	3	1	0	1	2	
退居	2	3	1	1	1	1	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	100	100	100	100	98	100	1,197名
	0	1	3	2	3	1	19名
	0	1	3	4	1	2	20名

(2) 年齢別入居者数(令和6年3月31日現在)

年齢区分	男	女	合計
60歳以下	0	0	0
60～64	0	0	0
65～69	3	1	4
70～74	7	1	8
75～79	15	6	21
80～84	12	12	24
85～89	6	12	18
90～94	4	11	15
95歳以上	2	7	9
合計	49	50	99名
平均	82.4	86.9	84.7歳



(3) 日常生活の状況(令和6年3月31日現在)

歩行	自立歩行	58名	排泄	昼間	便所	自分で可能	97名
	歩行補助器	39名				車イス使用	2名
	車イス使用	2名			ポータブル	自分で可能	0名
	歩行不能	0名				介助	0名
食事	自分で可能	42名			おむつ、パット使用	27名	
	一部介助、寮母配膳	57名			夜間	便所	自分で可能
	全部	0名		車イス使用			2名
入浴	自分で可能	59名		ポータブル		自分で可能	0名
	一部介助、ヘルパー	40名				介助	0名
	全部	0名		おむつ、パット使用		27名	

着衣	自分で可能	68名	※おむつ、パット使用者でも自分で交換可能な方は、排泄自立にもカウントしている為合計が合いません。
	一部介助・全部介助	31名	
	全部	0名	

(4) 処遇方針について

入居者の身体状況を把握し、ニーズに合わせた支援を実施しました。

又、高齢化、虚弱化により個別的なサービスが必要となった入居者には、本人又は保証人と協議の上、介護保険サービスを効果的に利用しました。

サービスの利用に当たっては、残存機能の維持や認知症の予防に主眼を置き、介護支援専門員と密な連絡を取り、サービス開始後も適宜見直し、より良い生活が送れるよう支援しました。

又、湊泉荘の生活が困難になった入居者については、本人、保証人、主治医等との協議の上、最善の場を提供出来るようにしました。

(5) 教養娯楽について

今年度は、新型コロナウイルスが5月に5類感染症になった為、外出行事を多く実施致しました。外出する事が困難な利用者もいる事から出前食の日を設け、またボランティアも体操やコーラスなど色々な方々にお声をかけ来ていただきました。初詣は外出できない方のために、今年、初めて高滝神社の禰宜さんにお越しいただき厳かにご祈祷していただきました。

誕生会は、密を避けるため午前中に誕生者のみ大ホールで式典を実施し、昼食時は全員に旬の食材を使った四季折々のお祝膳を堪能していただきました。

4/2.3	不在者投票	
4/11.19	久留里エリーお茶会	
4/21	誕生会	
5/10~12	親睦会	
5/17	健康診断	
5/19	誕生会・サックスボランティア来荘	
5/22	アピタショッピングと「とんでん」食事会	
6/9	八幡屋食事会	
6/16	誕生会	
6/22	あじさい見学と大多喜ショッピング	
7/2	笑レクボランティア来荘	
7/5	防災訓練	
7/8	コロナワクチン接種 (計 88 名)	
7/13	「ぼんどう太郎」食事会とお買い物ツアー	
7/21	誕生会	
8/10	盆踊り大会	
8/18	誕生会・花火大会	
8/23	ゴキブリ駆除	
9/21	防災訓練	
10/8	加茂地区市民体育祭参加	

10/20	誕生会 (9.10月) ・敬老会・秋祭り	
11/4	コロナ・インフルエンザワクチン接種	
11/9	文化祭	
11/17	誕生会	
11/28	秋の日帰り旅行 (ばんや、富楽里とみやま、小泉酒造)	
12/13	防災訓練・出前食	
12/19	ピザのキッチンカー販売 (毎月第4金曜日)	
12/20	誕生会・クリスマス会・イルミネーション見学 (小湊鉄道沿線)	
12/21	まちコーラスボランティア来荘	
1/19	誕生会	
1/24	初詣 (長福寿寺・お買い物)	
1/29	高滝神社禰宜による新年祈願	
2/8	八幡屋へ食事会	
2/14	バレンタインデー (男性入居者へプレゼント)	
2/16	誕生会	
2/18	ギター演奏ボランティア来荘	
2/27	日帰り旅行 (河津桜見学と九十九里方面へドライブ)	
3/14	ホワイトデー (女性入居者へプレゼント)	
3/17	誕生会	
3/21	防災訓練	
3/25	日帰り旅行 (房総の駅とみうらで食事会とカステラ工房)	
3/27	里山サロンへ参加	
3/29	健康体操ボランティア来荘	

ミヤマ・セリア・加茂公民館図書室・高滝郵便局・オドヤ・コメリ便 随時

(6) 食事について

食事の充実健康維持に欠かせず、生活の充実でもあるとして、入居者に喜ばれる食事作りをしました。

調理形態についても、入居者の身体状況を考慮し、普通食、キザミ食、超キザミ食を用意すると共に、減塩食などの治療食にも対応しました。

バイキング食も自分で取れない入居者が年々増加し、今では半分以上の入居者が何らかの介助が必要になりました。

新型コロナウイルスの感染予防の為、空気清浄機の設置、入居者のテーブルには間仕切り・湯飲み茶わんの変更また食事前の放送などできる限りの感染症対策を行いました。又バイキング食は、個別盛りのお皿を自分で取る方式にしました。

外出や入院等で1日(3食)食さない入居者に、食材料費相当分として800円を返金しました。

	朝 食	昼 食	夕 食
食事時間	7:30~8:30	12:00~13:00	17:30~18:30

(7) 入浴について

入浴日は週4日とし、入居者が快適に生活出来るようにしました。

又、介護保険を利用したヘルパー介助の個浴、リフト浴の利用者も年々増加し、最近で

は入所時からヘルパー入浴を利用する方もおりました。

区 分	入浴回数	入浴時間	ヘルパーによる入浴介助者	
一般浴槽	週 4 日	15:00～20:00	個浴 13名	リフト浴1名

3 給食管理について

(1) 食事について

入居者の給食は、年齢、性別、生活活動強度により栄養所要量を決定し、栄養が確保できるようにしました。嗜好調査、残菜調査、食事後の聞き取り調査を通し、入居者の生の声を聞き、献立や味付けに反映させました。顧客満足度アンケートを実施し、味付けや料理の品数またどのようなものが食べたいか調査を致しました。満足・まあまあ満足の方は75人中70人であり、大半の方に満足していただいていることがうかがえました。



入居者の身体状況に応じ、調理の形態を変えると共に、配膳の介助、代替食の用意などの便宜を図りました。今後も入居者に喜んで頂ける食事を提供できるようにします。

(2) 栄養所要量について(令和6年3月31日現在)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 G	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,500	63.3	45.4	750	7.5	829	0.9	1.0	90

(3) 令和5年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱量 Kcal	蛋白質 G	脂質 G		Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,602	68.4	44.9		839	10.6	826	0.85	0.97	88

(4) 調理形態別の食事の状況(令和6年3月31日現在)

主食	ご飯	71名	お粥	28名	
副食	普通	80名	キザミ	15名	超キザミ 4名

4 健康管理について

(1) 保健計画について

病気の早期発見、早期治療の為に、週2回職員が同行し、加茂診療所へ通院しました。

嘱託医による診療は、週1回医務室において実施しました。協力病院のポプラクリニックへも通院介助すると共に、併設の鈴木神経科病院にも入院出来る体制を整えました。

又、認知症の予防、進行防止、残存機能維持の為に、デイケア、デイサービスも積極的に利用しました。

感染症予防の為に、手洗い、うがい、マスクの着用には万全を期しました。退院時また入所時には翌日の朝食迄居室対応をするなど、コロナウイルスが施設に入らない対策を取りました。コロナワクチンにつきましては、嘱託医が施設で接種しました。



【令和5年度コロナウイルス感染状況】

R5.8	入居者 19名 職員 5名	R6.1	入居者 1名
R5.9	入居者 2名	R6.3	職員 1名

【デイサービス等の利用状況(R6.3.31現在)】 月間延べ回数

デイサービス	4ヶ所	68回
デイケア	5ヶ所	142回

(2) 入居者の健康診断について

年2回の健康診断が義務付けられており、1回目は市原健康クリニックの移動検診車で、胸部レントゲン検査、心電図検査、血液検査、診察を実施しました。

又、2回目の健康診断は、嘱託医の問診を施設内で実施しました。

(3) 職員の健康診断について

全職員の健康診断は、市原健康クリニックの移動検診車で実施しました。更に希望者は、社会保険指定病院の生活習慣病予防検診を受診できるように便宜を図りました。



5 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5. 5月29日	介護現場で事故はなぜ起きるの？ 介護現場のリスクマネジメント	事故の発生要因とエラーのしくみを知る。(研修報告・回覧)	13名
11月27日	高齢者の集団生活に多い感染症	感染経路と対策 千葉県循環器病センター医療安全管理室 大塚モエミ氏	11名
	リスクマネジメント研修	研修報告	12名
11月29日	介護施設従事者による高齢者虐待防止研修	施設で高齢者虐待を起ささないために (zoom研修・回覧)	15名
R6. 3月25日	接遇とマナー	仕事に対する基本姿勢・介護職員役割とプロ意識 介護福祉士会 箱田純子氏	13名

(2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5. 6月20日	第2回施設長及び事務担当者研修会	県高齢協；令和6年度介護報酬改定	1名
R5. 11月29日	令和5年度高齢者虐待防止研修 Zoomによるオンライン研修	高齢協：ZOOMによるオンライン研修 かわさき社会福祉事務所 所長 川崎裕哲彰氏	1名
R6. 1月～2月	認知症介護基礎研修 eラーニング	認知症基礎研修 eラーニングによる 自学	2名

6 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事)

修繕・工事名	男性浴槽内タイル張替え工事
年 月 日	令和6年3月31日
業 車 名	有限会社新和建设
内 容	男性浴槽内タイル張替え工事
金 額(税込)	160,600円

7 器具及び備品・固定資産の購入内容 (10万円以上の購入代金)

器具及び備品名	食器洗浄機
年 月 日	令和5年12月29日
業 者 名	ホシザキ関東株式会社市原営業所
内 容	食器洗浄機、全自動軟水器
金 額(税込)	1,025,205円

令和5年度

事業実績報告書



(令和6年4月 敷地内桜見学の様子)

特別養護老人ホーム 市原園

Ⅲ 特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書

ユニット型指定介護老人福祉施設

1 施設の運営管理について

特別養護老人ホーム市原園は、令和5年度事業計画に基づき、施設の適正な運営管理に努めました。今年度5月から新型コロナウイルスの分類が2類から5類へと引き下がったため、面会方法も窓越しから室内面会に変更し少しずつ緩和しました。

・施設サービス計画に基づき、可能な限り居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら介護しました。

(1) 新型コロナウイルス感染症緩和対策

- ① PC を利用しての面会や窓越し面会から室内の一室を使用し実施。
- ② 短期入所者の利用方法を適宜変更。
- ③ 通院・退院後の自室待機日数の緩和

(2) 職員配置の状況

介護・看護職員は2対1の介護体制で、質の高いサービスに努めました。

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	機能訓練指導員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員	合計
1	1	1	1	兼	1(1)	23(3)	1	(1)	委託	30(4)名

()は非常勤 (令和6年4月1日現在)

(3) 防災訓練の状況

昭和村消防計画書に基づき、火災や地震、放水訓練、避難救助訓練、通報連絡訓練、夜間を想定した訓練など、いろいろな災害を想定して防災避難訓練を年4回実施しました。

又、職員へ連絡の訓練として連絡用アプリを活用し、職員同士の連携を図りました。



2 利用者処遇について

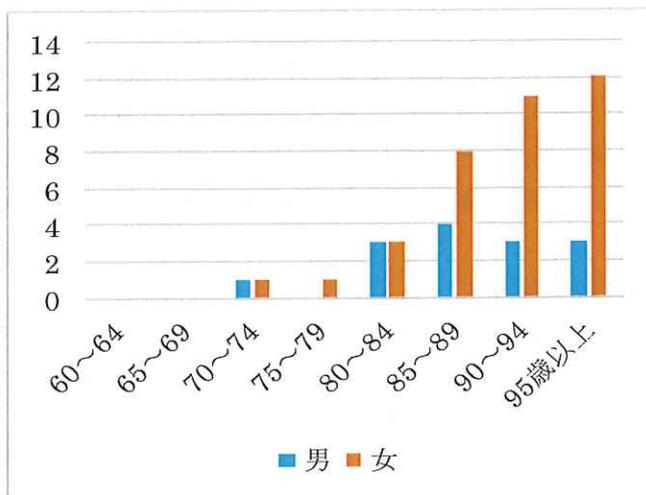
(1) 月別入退所者の状況

(防災器具の取り扱い指導の様子)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
初日	50	50	50	50	50	50	
入所	1	1	2	0	0	2	
退所	1	2	1	0	0	2	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	50	50	50	50	50	50	600名
	3	1	4	1	1	1	17名
	4	0	4	1	1	1	17名

(2) 年齢別入居者数(令和6年3月31日現在)

年齢区分	男	女	合計
60～64	0	0	0
65～69	0	0	0
70～74	1	1	2
75～79	0	1	1
80～84	3	3	6
85～89	4	8	12
90～94	3	11	14
95歳以上	3	12	15
合計	14名	36名	50名
平均年齢	88.8	90.8	90.2歳



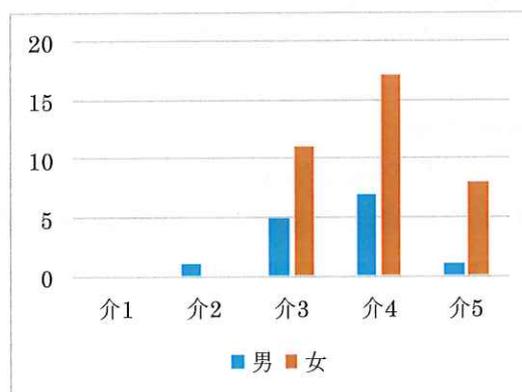
(3) 日常生活の状況(令和6年3月31日現在)

歩行	歩行(介助含む)	10	排泄	昼間	トイレ	自立	5
	車イス自走	23				要介助	19
	車イス全介助	17			ポータブル	自立	3
	離床不能(短時間なら可)	0				要介助	1
食事	自分で可能	43		おむつ使用		22	
	一部介助	2		夜間	トイレ	自立	4
	全部介助	5				要介助	5
入浴	自分で可能	0			ポータブル	自立	4
	一部介助	31				要介助	2
	全部介助	19		おむつ使用		35	
着衣	自分で可能	1					
	一部介助	31					
	全部介助	18					

(4) 入居者の介護度の状況

(令和6年3月31日現在)

	介1	介2	介3	介4	介5	計	平均
男	0	1	5	7	1	14	3.57
女	0	0	11	17	8	36	3.92
計	0	1	16	24	9	50	3.82



(5) 施設サービス計画及びサービス内容について

介護支援専門員は、入居者について解決すべき課題を把握し、入居者の意向を踏まえた上で、介護福祉施設サービスの目標及びその達成時期、サービス内容、サービスを提供す

る上での留意点等を盛り込んだ施設サービス計画を作成しました。又、必要に応じて施設サービス計画を変更すると共に、内容を入居者及び家族に説明しました。

身体拘束は、入居者又は他の入居者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き行いませんでした。緊急やむを得ず行なう場合においても、マニュアルに基づき、ご家族様との連携を取りながら入居者の尊厳を守ることに注意を払いました。

(6) 教養娯楽について

ユニット毎に季節感のある多くの行事を取り入れて、毎日の生活に変化と彩りを与えました。誕生者には、ユニットの担当職員が入居者の希望を聞きお祝いをしました。



(白玉おしるこ作りの様子)

(7) 食事について

食事は、感染症対策として食事の席の間隔を工夫し、対面にならないよう配慮致しました。

朝食	8:00～9:00
昼食	12:00～13:00
おやつ	15:00～
夕食	17:30～18:30

月1回行事食の日を設け、季節を感じられる献立など日常生活に変化をつけました。

(8) 入浴について

介護職員がマンツーマンで入浴介助しますが、「抱え上げない介護」をテーマに、入居者の個々の身体状況に応じて、無理なく安全な体勢で入浴していただけるように個浴型の機械浴槽3名、チェアインバス12名、臥床式特殊入浴21名を実施しました。又、感染予防の観点から入浴介助時、職員はマスク装着して行いました。

(9) 排泄について

プライバシーの保護に配慮しながら、ユニット毎に随時おむつ交換やトイレへの排泄誘導介助をしました。

又、腰痛予防対策として、スライディングシートや電動リフトなどの福祉機器を積極的に導入し、有効活用しました。

(10) 機能訓練について

老化の防止や残存機能の維持をはかるため、看護職員1名が機能訓練指導員を兼務し、機能訓練を積極的に実施しました。

ユニット毎にラジオ体操や手足の上げ下げや頭の体操など、計画的に実施しました。



3 給食管理について

(1) 食事について

温冷配膳車(24人用×3台)は電動アシスト機能付きで、女性スタッフでも軽々と操作可

能になり各ユニットまでスムーズに適温給食を提供することが出来ました。

又、月1回の行事食を取り入れ、季節感のある献立を作成すると同時に、身体状況(咀嚼嚥下能力、健康状態など)に応じて、普通食、キザミ食、超キザミ食、ミキサー食などの調理形態を用意し、状況変化に応じて適宜変更しました。

食中毒の予防として、委託業者にもノロウイルスや腸管出血性大腸菌O-157対策、衛生管理チェックリストの整備などを指導しました。また検便も委託業者だけでなく職員も実施しました。

(2) 栄養所要量について(令和6年3月31日現在)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミン当 μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,400	60.0	45.0	750	7.5	850	0.90	1.00	100

※ハリスベネディクトにて算出。

(3) 令和5年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミン当 μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC Mg
平均	1,441	61.0	47.5	829	10.8	806	0.79	0.87	91

(4) 調理形態別の食事の状況(令和6年3月31日現在)

主食	ご飯 16名	お粥 26名	粥ゼリー 8名	流動食0名	胃ろう栄養0名
副食	普通 8名	キザミ 7名	超キザミ 27名	ミキサー 8名	流動食0名



(ふじ・ぼたん紙芝居の様子)



(テラスで日光浴の様子)



(ボーイスカウト隊来園)



(防災訓練 職員による放水訓練)



(感染症予防派遣の様子)



(ハロウィーン仮装披露の様子)

4 健康管理について

(1) 保健計画について

入居者の健康管理については、身体状況や症状に応じて、嘱託医の診察や協力病院等へ通院しました。嘱託医と連絡調整は密に行い、入居者の症状に応じて治療の指示を得て、適切な措置を行いました。

又、入院治療を必要とする入居者については、嘱託医、協力病院、ご家族等と連絡を取り合いました。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策として施設内外の研修を実施し、マニュアルに沿って周知徹底しました。

(2) 入居者の健康診断について

市原健康クリニックにより、各居室での胸部レントゲン検査等、集団検診で実施し疾病の早期発見に努めました。



(3) 職員の健康診断について

今年度も全職員の健康診断を市原健康クリニックの移動検診車による集団検診で実施しました。

一般の職員は年1回、一般健康診断を実施しました。また、直接処遇職員については、一般健康診断に加え2回の腰痛検査を実施しました。



(4) 入居者の医療機関への入退院の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入院者	1	2	2	1	0	3	2	3	2	2	3	3	24名
退院者	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	9名

(5) 月別ベッド入居率(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
在籍	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	
入院、外泊	5	26	5	21	0	52	
在園	1,402	1,487	1,482	1,509	1,519	1,435	
利用率	93.5	95.9	98.8	97.4	98.0	95.7	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,531	1,500	1,550	1,550	1,450	1,550	18,281人日
	34	17	25	20	46	56	307人日
	1,499	1,454	1,506	1,462	1,324	1,396	17,475人日
	96.7	96.9	97.2	94.3	91.3	90.1	95.48%

5 年間行事

R5～		
4/3	入居者不在者投票37名実施	
4/26	行事食 ●5月より、新型コロナウイルスの分類が変更となり2類から5類へと変わった。	
5/16	職員健康診断/PM2～入居者健康診断	
5/24	行事食	
5/31	入居者不在者投票31名実施	
6/21	ふじ・ぼたんユニットお好み焼き・プリン作り	(昭和村盆踊り参加の様子)
6/28	行事食	
7/24	予防派遣 千葉県循環器病センター大塚看護師よりコロナ対策指導	
7/26	行事食	
8/10	昭和村盆踊り：湊泉荘大ホール14時～ 入居者39名(ショート利用者含)参加	
8/20	行事食	
8/23	職員1名コロナ感染	
8/25	入居者1名コロナ感染	
26	入居者2名コロナ感染、職員2名コロナ感染	
30	職員1名コロナ感染	
31	入居者1名コロナ感染	
9/11	集団指導研修(ZOOM)相談員	
9/20	行事食	
10/25	行事食	(文化祭ウクレレボランティアの披露)
10/29	RUN伴いちほら参加	
11/9	昭和村文化祭参加(午後～式典・体操)ウクレレボランティア鑑賞	
11/22	行事食	
12/14	千葉県指導監査	
12/20	クリスマス行事食 (別日に各ユニットに入居者にプレゼントを渡しています)	
R6～		
1/7	職員1名コロナ感染	
16	職員1名コロナ感染	
17	職員1名コロナ感染	
24	行事食	
2/6	おむつ勉強会(第1回)	
2/25	ボーイスカウト隊来園	
2/28	行事食	
3/1	おむつ勉強会(第2回)	
3/19	おむつ勉強会(第3回)	
3/27	行事食	



(昭和村盆踊り参加の様子)



(文化祭ウクレレボランティアの披露)



(ボーイスカウト隊とレク)



(おむつ勉強会の様子)

6 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5. 5月29日	リスクマネジメント研修	介護現場で事故はなぜ起きるのか 介護現場のリスクマネジメント	23名
R5. 11月27日	感染症予防対策研修	インフルエンザ・ノロウイルス感染症 について	26名
R6. 3月25日	接遇とマナー研修	仕事に対する基本姿勢・介護職員の 役割とプロ意識 講師：箱田純子氏	17名

(2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5. 4月27日	接遇マナー研修	介護職のための接遇マナー研修	1名
R5. 5月11日	新任者研修	新人(新任)職員福祉入門講座	1名
R5. 7月4～17日	インボイス制度(動画)研修	社会福祉法人におけるインボイス制度 と電子帳簿保存法の対応	1名
R5. 8月31日	令和5年度 栄養士研修	第1回市原市栄養士会研修会	1名
R5. 9月11日	令和5年度 介護保険指定事業者集団指導	ZOOM研修	1名
R5. 9月15日	介護記録の書き方～記録を支 援の力にするために～	介護記録研修	2名
R5. 11月7日	施設長・事務担当者会議	法人・施設運営について 介護施設の 業務継続計画(BCP)の作成について	1名
R5. 11月17・23日	認知症介護基礎研修	Eラーニング	2名
R5. 11月21日	コミュニケーション実践研修	コミュニケーション研修	1名
R5. 11月24日	1人1人に合わせた排泄ケア 研修	ZOOM研修	1名
R5. 11月29日	高齢者虐待防止研修	ZOOM研修	1名
R5. 12月4日	令和5年度 施設介護支援専門員現任研修	ZOOM研修	1名
R5. 12月7日	介護保険勉強会	ZOOM研修	1名

R6. 1月18日	介護施設のレクリエーション 研修	レクリエーション研修	1名
R6. 2月6, 8日	令和5年度千葉県高齢者権利 擁護・身体拘束廃止研修(専門 課程)	身体拘束廃止研修	1名
R6. 2月22日	要介護高齢者への食支援～嚥 下・栄養サポートの実践～	ZOOM研修	1名
R6. 2月26日	介護レクの考え方&高齢者の 食事	介護レクリエーション研修と食事	1名
R6. 3月4, 5日	令和6年度 介護報酬改定経営戦略セミナー	オンデマンド視聴	1名

7 器具及び備品・固定資産の購入内容(10万円以上の購入物品)

器具及び備品名	車椅子1台・リクライニング車椅子2台
年月日	令和6年3月31日
業者名	有限会社 ユアーズメディカル
内容	車椅子1台・リクライニング車椅子2台
金額(税込)	465,300円

8 設備等の修繕・工事の内容(10万円以上の工事)

なし。

併設型・空床型ユニット型指定短期入所生活介護

1 事業の実施状況について

「全室個室・ユニットケア」のユニット型指定短期入所生活介護(定員 10 名)の施設で、ユニット毎に家庭的な雰囲気の中で、本人の意思及び人格を尊重し、自立した日常生活が営まれるように介護しました。

入院ベッドを利用する空床型短期入所も実施しましたが、施設職員が新型コロナウイルスに感染した事により、一時的に利用を制限した事や入院者の空床ベッドの利用減少の影響で年間平均利用率は 78.1%となりました。

短期入所生活介護利用者の健康管理については、事前情報の提供を受けるなど、担当介護支援専門員や家族等との連絡を密にし、状況・状態に応じた処置や通院介助をしました。

2 職員配置の状況

介護・看護職員は 2 対 1 の介護体制で、質の高いサービスに努めました。

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員
1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	1	4	1 (兼)	1 (兼)	委託

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

3 短期入所生活介護の利用状況について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延べ利用日数	268	289	205	226	244	191	
利用率	89.3	93.2	68.3	72.9	78.7	63.7	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	218	221	311	224	189	275	2,861人日
	70.3	73.7	100.3	72.3	65.2	88.7	78.1%

4 器具及び備品・固定資産の購入内容 (10 万円以上の購入物品)

なし。

令和5年度

事業実績報告書



(令和5年5月 海ドライブ)

市原園デイサービスセンター

IV 市原園デイサービスセンター 事業実績報告書

1 事業の実施状況について

(1)はじめに

市原園デイサービスセンターは、令和5年度事業計画に基づいて運営管理に努めました。平成28年4月1日から地域密着型通所介護へと移行となった事から、年2回の運営推進会議の開催が必要となり約3年間は新型コロナウイルス感染拡大防止という観点から書面にての報告、後日、皆様からの感想やアドバイスを頂いておりました。今年度は施設内にて会議が開催出来、運営推進委員の皆様から貴重なご意見を頂き今後の施設運営に生かし、利用者のサービス向上に努め地域の皆様から良い評価を得られるよう努力しました。

今年は、地元で開催の海上保安庁音楽隊コンサート、昭和村合同のイベントや加茂学園運動会などに参加でき、皆さん大変喜んで下さいました。又、デイサービス開所し、18年目にして100歳の祝事を盛大に出来たことは、デイサービスの歴史の1ページとなりました。

新型コロナウイルス感染、インフルエンザ予防対策について

- ① デイサービス専用の出入り口を夜間通用口に設け、施設入居者や他のサービス利用者との接触を避けるように工夫しました。
- ② 利用者の送迎自動車乗車前の体温測定を実施しました。
- ③ 体温測定を午前と午後一日2回実施し、健康チェックを強化しました。(7月より1回)
- ④ 手洗い、手指アルコール消毒、食事時以外のマスク着用などを徹底しました。
- ⑤ 外食が出来なかったため、出前食の日やバーベキュー大会を実施しました。
- ⑥ 送迎終了時の車両のアルコール消毒など感染予防に努めました。(12月より中止)
- ⑦ 職員の就業前の体温測定、健康チェック継続。
- ⑧ 職員の勤務体制を2交代制とし、昼食時間も分けて実施。
- ⑨ PCR検査実施(職員)
- ⑩ 月1回職員と利用者の皆様による衛生講習会実施。

通所介護サービスの実施を継続しながら、新型コロナウイルス感染、インフルエンザ予防対策を実施しています。

(2)職員配置の状況

管理者	生活相談員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	運転職員	合計
1	1	(2)	1(3)	(2)兼務	(1)	3(6)名

()は非常勤 (令和6年4月1日現在)

(3)サービスの提供について

サービスの提供に当たっては、通所介護計画に基づき利用者の有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な日常生活上のお世話及び機能訓練などを行いました。

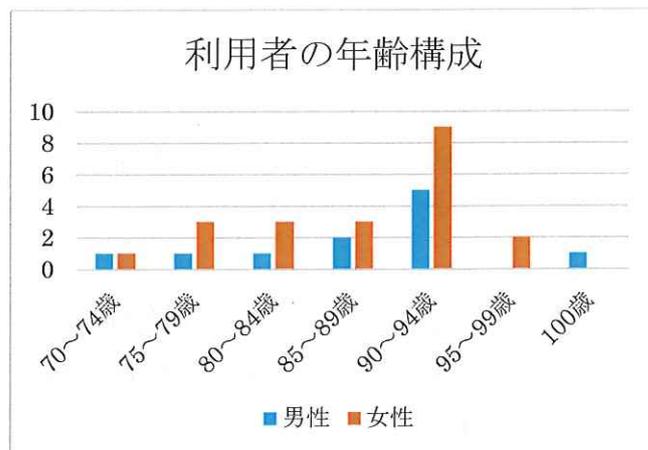
利用者は、73～100歳と年齢差も大きく、90歳以上の年齢層が17名と利用者全体の約半数を占めていますので、無理なく安全にサービスの提供が出来るように、個別の通所介護計画や機能訓練の見直し等を行い、個別介護に努めました。

又、利用者の社会的孤立感の解消、心身やADL機能の維持、そして利用者・家族の身体的及び精神的負担の軽減を図りました。

デイの入り口にウェルカムボード（メッセージボード）を設置、今日は何の日？行事予定等書き込みして、お知らせをしました。

【利用者の年齢構成】

	男性	女性	計	前年比
70～74歳	1	1	2	+1
75～79歳	1	3	4	+1
80～84歳	1	3	4	-3
85～89歳	2	3	5	-2
90～94歳	5	9	14	+3
95～99歳	0	2	2	-1
100歳	1	0	1	+1
合計	11	21	32名	0名
平均年齢	87.3	87.2	87.3	0歳



(令和6年3月31日現在)

(4)行事、レクリエーション等について

行事、レクリエーション等については、お花見、紅葉狩り、クリスマス会、そして今年もコロナウイルス感染予防の為家族の参加は出来ませんでしたが、職員、利用者のみで敬老会を実施しました。

今年5回目の絵手紙教室は、家族の方々に大変好評でしたので今年も実施しております。毎月1回の誕生会の豪華な行事食や防災訓練は、例年通り実施しました。又、今年度から感染予防対策に留意しながら加茂学園運動会見学、施設の入居者の方々や職員と久しぶりに合同で盆踊り大会、慰問等に顔を合わす事が出来て皆さんの嬉しそうな笑顔が印象的でした。

3月末には、今年度の反省会を一週間掛けて実施し、その方に合った賞状や一年間分の作品等のプレゼントをお渡ししました。

・主な行事

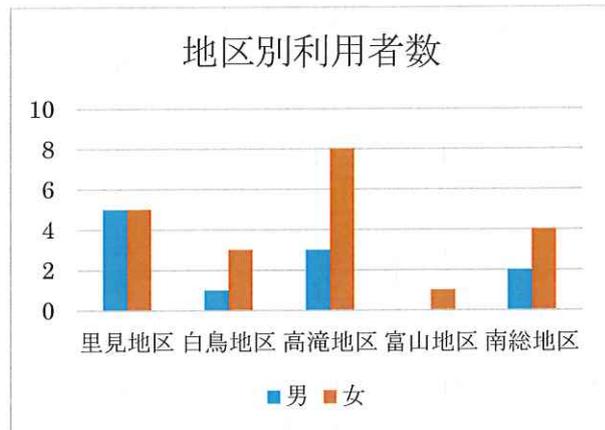
4月	「デイサービス便り」発行 お花見(高滝ダム、木更津、君津、湊谷方面) 園芸教室、ショッピング(牛久) 衛生講習会・車椅子操作訓練 選択レク	 (園芸教室)
5月	端午の節句、菖蒲湯 海ドライブ(海ほたる、袖ヶ浦海浜公園) 高滝ダム湖畔散歩(バラ園見学) 母の日プレゼント作成、加茂学園運動会 選択レク 衛生講習会・車椅子操作訓練	 (加茂学園運動会見学)
6月	デイ防災訓練 お花見ドライブ(長南・野見金公園) 父の日プレゼント作り 選択レク・衛生講習会・バーベキュー 車椅子操作訓練、顧客満足度アンケート	 (野見金公園あじさい見学)

7月	七夕・バーベキュー・100歳祝事 絵手紙教室・衛生講習会、選択レク 給食アンケート実施、 地域密着型運営推進会議・盆踊り練習		(絵手紙教室)
8月	写経・ショッピング (おどや) 衛生講習会・昭和村盆踊り大会 選択レク・夏祭り大会		(盆踊り大会)
9月	敬老会 (利用者様と職員で行う) 海ドライブ (袖ヶ浦海浜公園) 防災訓練・「デイサービス便り」発行 選択レク・衛生講習会		(敬老会)
10月	出前食 秋の芸術作品作り・外で運動会 選択レク・衛生講習会		(運動会)
11月	加茂学園へ雑巾寄贈 (200枚)・文化祭 芸術祭作品作り・海上保安庁音楽隊コンサート 選択レク・出前食・ショッピング・焼き芋大会 紅葉ドライブ (養老溪谷方面・亀山・柳川)		(雑巾寄贈)
12月	紅葉ドライブ (亀山・黄和田・養老溪谷方面) 防災訓練・ショッピング (おどや・ヤックス) クリスマス会 ハンドベル演奏、ゆず湯 選択レク、茶話会・衛生講習会		(コーラス慰問)
1月	カルタ取り・羽根つき・百人一首 福笑い・新年の目標、抱負・選択レク 初詣 (高滝神社・高倉観音) 衛生講習会・加茂公民館 (コンサート)		(高倉観音初詣)
2月	節分豆まき・マット運動 選択レク・バレンタインデー 喫茶店で苺パフェ・衛生講習会		(節分)
3月	ひな祭りの会・地域密着型運営推進会議 デイ防災訓練・選択レク お花見ドライブ (加茂地区・君津地区) お楽しみ茶話会 (今年度反省会) 喫茶店で苺パフェ		(雛祭り)

2 利用の状況について

	男	女	計	前年比
里見地区	5	5	10	-1
白鳥地区	1	3	4	0
高滝地区	3	8	11	+1
富山地区	0	1	1	+1
南総地区	2	4	6	-1
合計	11	21	32名	0名

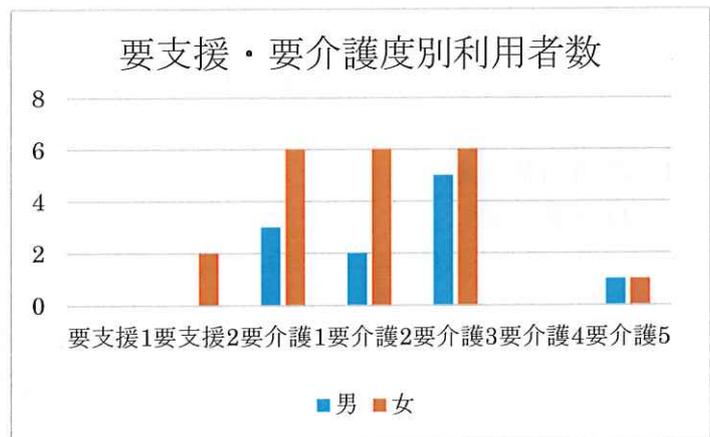
(1) 地区別利用者数(令和6年3月31日現在)



(2) 要支援・要介護度別利用者数(令和6年3月31日現在)

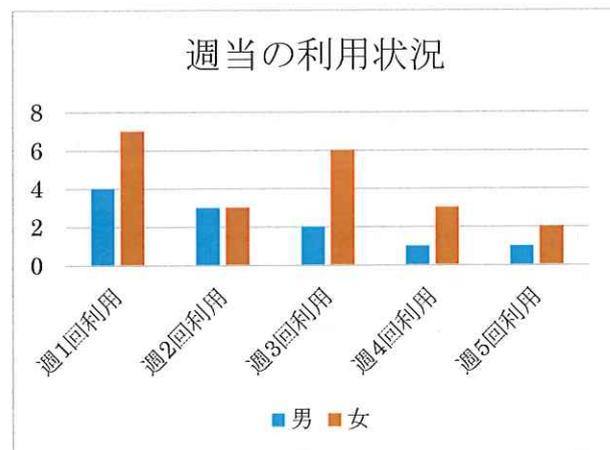
	男	女	計	前年比
要支援2	0	2	2	0
要介護1	3	6	9	-2
要介護2	2	6	8	-2
要介護3	5	6	11	+6
要介護4	0	0	0	0
要介護5	1	1	2	0
合計	11	21	32名	2名

(平均要介護度 2.3)



(3) 利用者の週当の利用状況(令和6年3月31日現在)

	男	女	合計
週1回利用	4	7	11
週2回利用	3	3	6
週3回利用	2	6	8
週4回利用	1	3	4
週5回利用	1	2	3
合計	11	21	32名



(4) 月別利用者数

年間定員 3,600 名の所 3566 名の実績で、99.1%の年間利用率でした。

	営業 日数	1日平均 利用者数	1月の延べ 要支援者数	1月の延べ 要介護者数	1月の延べ 合計利用者数	利用率
4月	21	14.3	6	294	300	100%
5月	21	14.3	5	295	300	100%
6月	21	14.3	2	298	300	100%
7月	21	14.3	0	301	301	100.3%
8月	21	14.3	0	300	300	100%
9月	21	14.2	0	299	299	99.7%
10月	21	13.9	3	289	292	97.3%
11月	21	14.2	4	295	299	99.7%
12月	20	14.1	4	278	282	94.0%
1月	20	14.8	0	295	295	98.3%
2月	21	14.2	0	298	298	99.3%
3月	21	14.3	3	297	300	100%
年間合計		171.2	27	3539	3566	年間利用率
月の平均		14.3	2.3	295	297	99.1%

3 職員研修実績

(1) 外部研修

日付	研 修 名	内 容	参加人数
R5. 11. 21	コミュニケーション実践研修	県社会福祉協議会 アドラー心理学に基づく「勇気づけワークアウト」	1名
R6. 1. 18	介護施設のレクリエーション研修	県社会福祉協議会 自分らしく楽しむひと時をお手伝い	1名
R6. 1. 29	介護保険制度基礎研修	オンライン研修 制度改定と報酬改定の対応策	2名

(2) 内部研修

日付	研 修 名	内 容	参加人数
R5. 5. 29	介護現場のリスクマネジメント	介護現場で事故はなぜ起きているのか。介護現場のリスクマネジメント。事故の発生要因とエラーの仕組みを知る	6名
R5. 11. 27	感染症研修	高齢者の集団生活に多い感染症	6名
R6. 3. 25	接遇マナー研修	仕事に対する基本姿勢・介護職員の役割とプロ意識 講師：箱田純子氏	4名

4 設備等の修繕・工事・購入の内容（10万円以上の工事）なし

令和5年度

事業実績報告書



市原園在宅介護支援センター

V 市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書

指定訪問介護

1 はじめに

令和5年度の訪問介護事業は、7名の訪問介護員が、24時間、365日、利用者から要望があればいつでも活動が出来るように体制を整備し対応しました。

活動内容は、居宅を訪問して入浴・排泄等の介護及び援助、家事・炊事、買い物等の日常生活支援でした。

平成30年4月からは介護予防訪問介護サービスがなくなり、市原市と大多喜町での日常生活支援総合事業の申請登録を行い、サービスを提供しています。

令和5年度の活動回数の実績は、月平均454回で、令和4年度と比較すると月平均82回程減少しました。

新型コロナウイルス感染症対策として、ヘルパー活動前後の手指消毒と公用車内や自家用車内の消毒を徹底し、ウイルスを持ち込まない、持ち出さないを徹底しました。

2 職員の状況

管理者	サービス提供責任者 兼 訪問介護員	非定型的パートタイムヘルパー	合計
1 兼務	1(1)	(5)	1(6)名

()は非常勤 (令和6年4月1日現在)

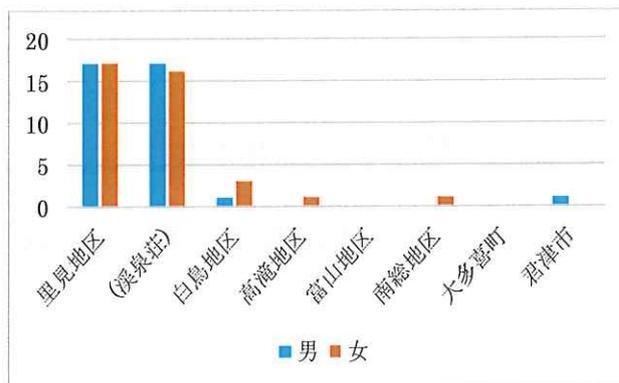
3 訪問活動延数

月	身1	身2	身3	身1生1	身1生2	生2	生3	訪問型1	訪問型2	訪問型3	計 (回)
4	8	105	0	25	0	21	200	7	17	0	383
5	9	124	0	57	0	50	236	4	23	0	503
6	10	128	0	53	1	48	227	8	17	0	492
7	10	128	0	56	0	48	230	10	16	0	498
8	6	131	0	58	0	46	218	8	18	0	485
9	6	106	0	54	0	46	201	9	17	0	439
10	5	111	0	57	0	45	201	10	18	0	447
11	1	113	0	56	0	49	201	12	17	0	449
12	2	128	0	82	0	47	206	14	8	0	487
1	10	118	0	73	1	42	183	18	9	6	460
2	18	97	0	71	0	28	122	18	8	0	362
3	19	99	0	110	0	31	158	21	8	0	446
敬	104	1,388	0	752	2	501	2,383	139	176	6	5,451

(前年比-983回)

4 地区別利用者の状況(令和6年3月現在)

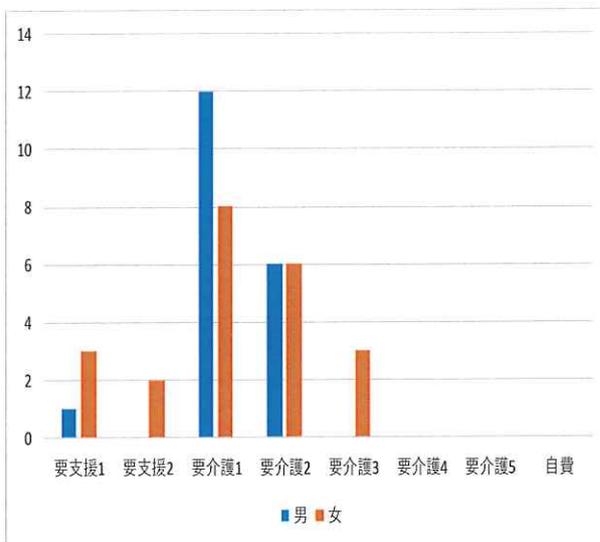
	男	女	計	前年比
里見地区 (溪泉荘)	17 (17)	17 (16)	34 (33)	-2 -2
白鳥地区	1	3	4	0
高滝地区	0	1	1	0
富山地区	0	0	0	0
南総地区	0	1	1	0
大多喜町	0	0	0	-2
君津市	1	0	1	0
合計	19	22	41名	-3



5 要支援・要介護度別利用者の状況

(令和6年3月現在)

	男	女	計	前年比
要支援1	1	3	4	2
要支援2	0	2	2	0
要介護1	12	8	20	3
要介護2	6	6	12	-6
要介護3	0	3	3	-2
要介護4	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0
自費	0	0	0	0
合計	19	22	41名	-3



6 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5 5月29日	介護現場のリスクマネジメント研修	法人内の参加職員より「介護現場で事故はなぜ起きるのか介護現場のリスクマネジメント」研修報告を聞く。不参加者は研修報告を回覧した。	5名
R5 11月27日	リスクマネジメント研修	法人内の参加職員から研修報告を聞いた。	7名
R5 11月27日	感染症予防対策研修	「高齢者の集団生活に多い感染症」千葉県循環器病センター医療安全管理室 講師：大塚モエミ氏	7名
R6 3月25日	接遇とマナー研修	仕事に対する基本姿勢・介護職員の役割とプロ意識 講師：千葉県介護福祉士会 箱田純子氏	6名

(2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5 9月4日	令和5年度介護保険指定事業者集団指導	県：ZOOMによるオンライン研修	1名

7 設備等の修繕・工事の内容

修繕・工事名	公用車エアコン修理
年 月 日	令和5年9月29日
業 者 名	有限会社 小茶自動車
内 容	N076-58 エアコン修理
金 額(税込)	157,000 円

8 器具及び備品・固定資産の購入内容(10万円以上の購入物品) なし

令和5年度

事業実績報告書



市原園居宅介護支援事業所

VI 市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書

指定居宅介護支援

1 はじめに

介護支援専門員が、要介護者等に対し介護（予防）サービス計画の作成を行いました。在宅介護を希望される本人や、家族の心身状況や置かれている環境に応じて、多様な事業者から選択できる事から、総合的かつ効果的に提供されるように配慮し主治医と連携を取り、きめ細かくサービスが提供できるようサービス計画を作成しました。

また、事業運営にあたっては、市町村、地域包括支援センター、病院、他の指定居宅介護支援事業者と密に連携をとり、情報交換を行いながら推し進めることができました。

- ・ 多様に変化する介護保険制度を円滑に実施するため常に、職員の資質向上に努め研修会、検討会等に積極的に参加しました。
- ・ 特定事業所加算に係る基準を遵守し、特定事業所加算Ⅱの算定を受け利用者一人当たり4,000円の加算を受けることができました。
- ・ 市原市や他市町村から委託を受け、介護認定調査を実施しました。令和5年度は128件の実績でした。

新型コロナウイルス感染予防対策としては

- ① 常時マスクを着用・訪問時は消毒液を持参し、通常のモニタリングであれば玄関先で距離を取り会話するようにし、事業所に戻った際は必ず手洗い・消毒を徹底しました。
- ② 他法人との共同事例検討会では年2回、文書でやり取りをしました。

2 職員の状況

管理者 兼 主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	介護支援専門員	合計
1名	2名	2名	5名

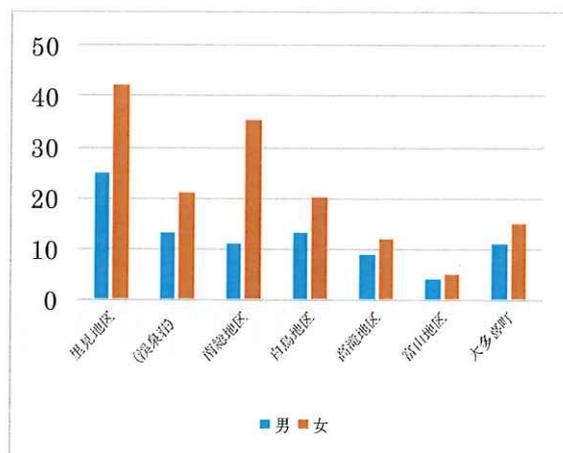
(令和6年4月1日現在)

3 ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	137	140	135	138	142	147	154	151	156	159	154	156	1,769件
支援	52	49	49	45	45	47	48	51	48	55	59	60	608件

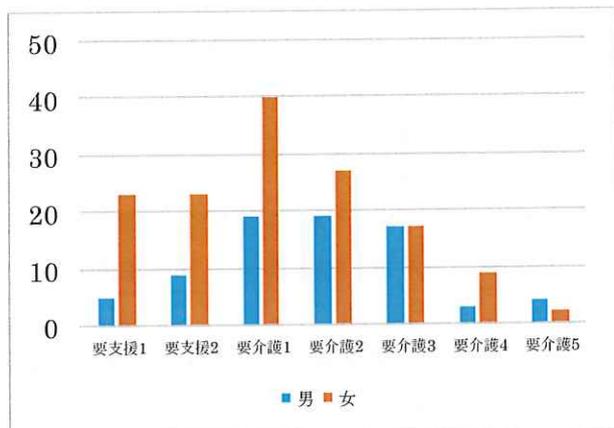
4 地区別利用者の状況(令和6年3月現在)

	男	女	計	前年比
里見地区 (溪泉荘)	25 (13)	42 (21)	67 (34)	+2 (-1)
南総地区	11	35	46	+8
白鳥地区	13	20	33	+3
高滝地区	9	12	21	-1
富山地区	4	5	9	+3
大多喜町	11	15	26	+12
君津市	1	1	2	+1
その他	2	11	13	+5
合計	76	141	217	+33



5 要支援・要介護度別利用者の状況(令和6年3月現在)

	男	女	計	前年比
要支援1	5	23	28	+4
要支援2	9	23	32	+5
要介護1	19	40	59	+16
要介護2	19	27	46	0
要介護3	17	17	34	+9
要介護4	3	9	12	-3
要介護5	4	2	6	+2
合計	76	141	217	+33



6 各事業所にサービス提供を依頼した件数(介護・支援含む、重複あり)(令和6年3月分)

サービス提供の内容	件数	サービス提供の内容	件数
ヘルパーの利用	63	福祉用具(ベッド)の貸与	42
短期入所生活介護の利用	26	〃 付属品	42
デイサービスの利用	89	福祉用具(床ずれ防止マット)の貸与	2
デイケアの利用	39	福祉用具(車イス)の貸与	13
訪問看護の利用	15	福祉用具(歩行器)の貸与	44
訪問入浴の利用	3	福祉用具(手すり)の貸与	79

7 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5年 11月27日	感染症研修	高齢者の集団生活に多い感染症 ～感染経路と対策～ 感染性胃腸炎・インフルエンザ	5名
R6年 3月25日	接遇・マナーの基本	仕事に対する基本姿勢・介護職員の 役割とプロ意識 講師：介護福祉士会 箱田純子氏	5名

(2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R5年 5月27日	第105回 千葉県介護支援専門員協議会主催 研修会	高齢者のお口の機能と口腔ケア ～第2弾～ オンライン	1名
R5年 7月23日	第106回 千葉県介護支援専門員協議会主催 研修会	どんとこい運営指導(急実施指導) ～令和4年度改正点を中心に～ オンライン	1名

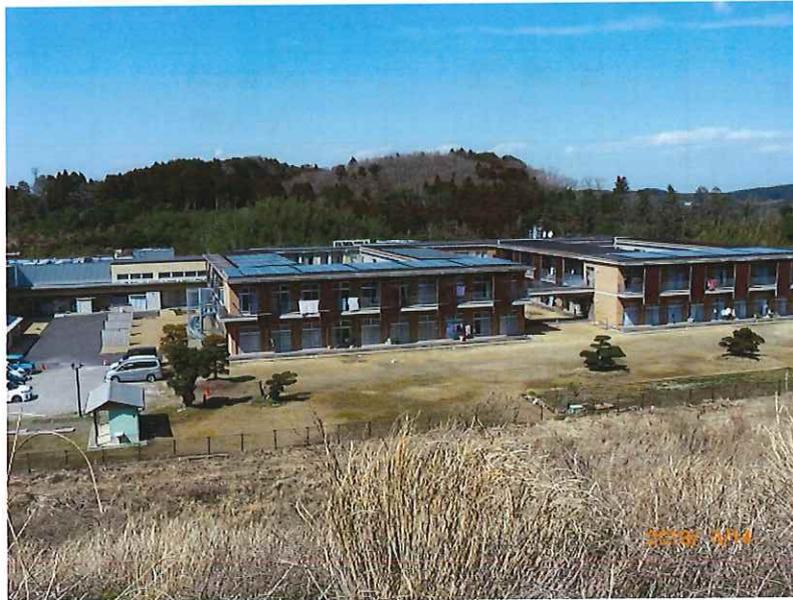
R5年 7月21日	地域連携支援研修会 (千葉県循環器病センター主催)	心不全を知ろう ～病態・症状・観察ポイント～ オンライン	1名
R5年 7月25日	市原市ケアマネジャー連絡会 第1回研修会(市原市ケアマネジャー 連絡会主催)	認知症について オンライン	1名
R5年 10月11日	令和5年度 第1回介護支援専門員研修会(市原 市地域包括支援センター主催)	介護予防マネジメントマニュアルについ て オンライン	2名
R5年 12月9日	第108回 千葉県介護支援専門員協議会主催 研修会	適切なケアマネジメント手法実践研修 オンライン	1名
R6年 2月13日	ケアマネスキルアップ研修 (千葉県社会福祉協議会 社会福祉センター主催)	介護予防ケアマネジメント研修 集合型	1名
R6年 2月16日	令和5年度 第2回介護支援専門員研修会(市原 市地域包括支援センター主催)	私の望む生き方～ACP人生会議とは～ オンライン	2名
R6年 3月13日	認定調査員新規研修 (千葉県主催)	認定調査業務の理解と手法・調査票の記載 方法等	1名
R6年 3月19日	令和5年度 居宅介護支援専門員現任研修 (千葉県高齢者福祉施設協会主催)	令和6年度「介護保険制度改正報酬改定に ついて」 オンライン	4名
R6年 1月下旬～ 1か月間内	認定調査現任研修 (千葉県主催)	要介護認定及び要支援認定における認定調 査を適切にするための必要な知識・技術の取 得及び向上 (ユーチューブ動画視聴)	4名

8 設備等の修繕・工事の内容(10万円以上の工事)

器具及び備品名	引違書庫
年月日	令和5年9月29日
業者名	有限会社 深山文具店
内容	引違書庫スチール戸1台、ガラス戸1台等
金額(税込)	133,650円
器具及び備品名	電気温水器
年月日	令和6年3月29日
業者名	スワダ電器店
内容	電気温水器 6L
金額(税込)	102,850円

令和 5 年度

事業実績報告書



昭和村売電事業

